

# 自由民主党・田中和徳 国政報告書第291号

衆議院議員田中和徳事務所  
TEL:03-3508-7294  
FAX:03-3508-3504  
<http://www.tanaka-kazunori.com>  
E-mail:k-tanaka@kamome.or.jp



## 新年明けましておめでとうございます

旧年中は田中和徳の日々の活動に温かいご理解を賜り、心より御礼申し上げます。  
お陰をもちまして、衆議院予算委員会筆頭理事として国政に精励しております。  
今年は、天皇陛下がご交代される歴史的な年です。  
新たな御代が、国民皆様にとってより良き時代となるよう、私も全力で頑張ります。

### 『田中和徳 新春の集い』のご案内

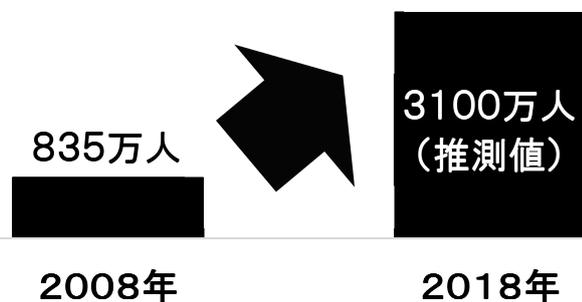
日時：2月19日(火) 受付開始18:00～ 開会18:30～

場所：川崎日航ホテル 受付10階 会場11・12階 会費：5千円

## 訪日外国人観光客3千万人を突破

### 1. 訪日外国人観光客の現状

#### 訪日外国人観光客数の推移



#### 日本の旅行収支の黒字転換

2008年：マイナス1.8兆円

2017年：プラス1.8兆円

#### 《訪日外国人観光客の国籍別割合 2018年》

アジア					アジア合計	北米	欧州	その他
中国	韓国	台湾	香港	その他				
27.2%	24.0%	15.5%	7.0%	10.7%	84.4%	6.0%	4.0%	5.6%

## 2. 国の『観光ビジョン実現プログラム2018』

### 年間の訪日外国人観光客数に関する目標

**2020年までに4千万人、2030年までに6千万人**

#### (1) 外国人観光客の受け入れ環境の整備

- 欧・米・豪をはじめ、国や地域毎の市場特性に合わせた戦略的な広報活動を展開する。
- 中国・インド・ロシア・東南アジアなどの国々に対して、ビザの緩和を一層推進する。
- 日本で開催されるラグビーW杯、東京オリンピック・パラリンピックを、広報に有効活用する。
- 鉄道車内や駅構内など、公共空間における無料 Wi-Fi を整備し、ネット環境を強化する。
- 多言語に対応した接客用タブレット端末や観光案内板、案内表記などの整備を支援する。
- スマートフォン向けの多言語対応型翻訳アプリの精度向上を推進する。
- SuicaやPASMOなどの交通系ICカードを、全国どこでも使えるシステムの整備を促進する。
- JRの鉄道・バスを自由に乗り降りできるジャパンレールパスの販売箇所を大幅に拡充する。
- 地方における免税店拡大、商業施設や宿泊施設のカード決済環境の整備を支援する。
- 最新の顔認証システムや荷物検査装置を活用し、安全かつ迅速な出入国体制を整備する。
- 世界に約16億人いるイスラム教徒を呼び込むため、受け入れ体制の整備を促進する。

#### (2) 地域の観光業活性化に向けた取組み

- 赤坂や京都の迎賓館、桂離宮など、魅力ある公的施設やインフラの一般開放を促進する。
- 文化財の他言語解説の充実、VRなどの最新技術を用いた魅力の発信を推進する。
- 自然体験プログラムの開発、宿泊施設の誘致などを通じて、国立公園の魅力を上向きさせる。
- 神社仏閣などの文化財を中核とする観光拠点を、全国に約200ヶ所整備する。
- DMO(行政や住民、企業と連携して地域の観光業の司令塔となる法人)の設立を支援する。
- 全国の主要な観光地での景観まちづくりを進め、無電柱化を促進する。
- エコツーリズムや酒蔵ツーリズムなど、テーマ別観光ルートの整備を促進する。

#### (3) 観光業の担い手育成と生産性強化

- 大学・大学院と宿泊事業者などが連携し、担い手育成に向けた教育プログラムを実施する。
- 観光MBAコースを設置した一橋大学や京都大学など、経営人材の育成環境を整備する。
- ICT技術の導入、地域事業者の共同仕入れ体制の構築を通じて、生産性向上を支援する。